

継続雇用制度の基準に関する労使協定書

株式会社三重県農協情報センター（以下、「会社」という）と三重県農協情報センター労働組合（以下「組合」という）は、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第9条第2項の規定に基づく、定年後の継続雇用（以下、「再雇用」という）の対象となる者について、次のとおり協定する。

第1条 定年は就業規則第48条の規定によるが、次の基準に該当する者については、1年毎の契約の更新により、最長で65歳の誕生日から最初に迎える3月31日まで、ただし、4月1日生まれの者は前日の3月31日まで再雇用するものとする。

（1）定年退職者

①「働く意思・意欲」に関する基準

ア．引き続き勤務を希望している者

イ．勤労意欲に富む者

②「勤務態度」に関する基準（判定基準月：定年退職年度の6月）

ア．直近1年以内において、欠勤していない者

イ．直近5年以内において、出勤停止以上の重い懲戒処分を受けていない者

③「健康」に関する基準

ア．医師の健康診断の結果、業務遂行に問題のない者

イ．体力的に勤務継続可能で、業務に支障がない健康状態にある者

④人事考課において、職群定年もしくは役職定年以降の成績が「D」考課でない者

⑤定年退職後直ちに業務に従事できる者

⑥上記基準①～⑤に満たない者を、代表取締役が特に認める場合

（2）契約更新者

①「働く意思・意欲」に関する基準

ア．引き続き勤務を希望している者

イ．勤労意欲に富む者

②「勤務態度」に関する基準（判定基準月：2月）

ア．前回判定基準月から今回判定基準月において、欠勤していない者

イ．前回判定基準月から今回判定基準月において、出勤停止以上の重い懲戒処分を受けていない者

③「健康」に関する基準

ア．医師の健康診断の結果、業務遂行に問題のない者

イ．体力的に勤務継続可能で、業務に支障がない健康状態にある者

④上記基準①～③に満たない者を、代表取締役が特に認める場合

第2条 会社は、定年退職日の12ヵ月前に再雇用制度に関する説明会を開催し、希望の有無の意思確認をする。

第3条 会社は、定年退職日の9ヵ月前に第1条に定める基準に照らし、再雇用の可否を代表取締役が決定し、結果を本人に通知する。

第4条 会社は、定年退職日の6ヵ月前に雇用条件（契約期間・勤務時間・休日・業務内容・給与）を本人に提示する。

第5条 会社は、定年退職日の3ヵ月前に本人と雇用条件承諾の意思確認をする。

第6条 本協定書の有効期間は、平成24年7月1日から、平成25年6月30日までとする。ただし、有効期間満了の1ヶ月前までに、会社、組合いずれからも申し出がない場合は、さらに1年間有効期間を延長するものとし、以降も同様とする。

この協定の確実を証するため、証書を作成し、会社および組合が各1通を保有する。

平成24年 7月 1日

（会 社）

株式会社三重県農協情報センター

代表取締役社長 奥野 長衛



（労働者の過半数を代表する者）

三重県農協情報センター労働組合

執行委員長 久世 和司

